



行事予定

- 8日(金) 3学期始業式 C日課～ 1/29まで
校内書初め大会 2・3限
書初め作品展 食堂 1/15(金) 正午まで
SC 来校 総合的な学習動画配信 (HP)
- 12日(火) おはよう挨拶 いじめ携帯アンケート
- 13日(水) PTA 役員会 18:30～
- 15日(金) 街頭指導 午後研修の為 下校 14:15頃
- 18日(月) 防犯パトロール かがやき集会
- 19日(火) 租税教室 5・6年生
学校評価保護者アンケート
- 20日(水) クラブ
- 21日(木) 朝の読み聞かせ 指導主事計画訪問 C
- 22日(金) 令和3年度入学説明会 15:20～
- 25日(月) 全校朝会
- 27日(水) 委員会

<今後の主な予定>

- 2月2日(火) なわとび集会
- 6日(土) ～7日(日) 6年生親子スキー体験
- 20日(土) 卒業を祝う会・感謝する会
- 3月5日(金) 学習参観・中学校入学説明会
- 18日(木) 卒業式



飯田小ミニ情報誌

梅の里



情報化社会を生きる

校長 吉田 亮



新年あけましておめでとう
ございます。

昨年は、様々な行事や教育活動、スポーツ面で制限や変更を強いられた一年でした。そのような中にも関わらず、保護者の皆様から温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染蔓延が危惧される情勢において、わたしたちは、一体どのように生活していったらよいのかが問われる状況が続いています。これだけ、情報が溢れている社会となつていくのに、その中身は違いが大きく、どの情報に基づいて行動すべきかが混沌としていきます。

情報化社会と言われて久しいのですが、頼りにすべきその情報の信憑性や妥当性がどの程度なのか不明なものです。従来、我々の情報源は、新聞やテレビ報道が中心でしたが、現在はネット上の情報の割合が増大したため、拍車がかかっています。全国放送のテレビ報道であっても、鵜呑みにできない状況

況になっていきます。情報を出す側には、それぞれに事情が隠れている場合があります。

- ①報道が限定的場面からのもの
 - ②テレビ視聴率を意識したもの
 - ③固執した考えを基にした情報
 - ④意図的作爲的な情報 など
- 特に、ネット情報は誰でも参加できることから、③や④はお手ものものです。しかし、何の見返りも求めないことから、思想的な偏りのない真実を伝える場となる良さもあります。

こうなると、これら情報の識別は困難極まりないと思えます。それゆえ、自分が共感する方向のみに流れていき、相反する情報は受け付けない、という現象が生まれやすくなります。情報が豊かであっても、ある一部の情報しか信じない、となるわけです。ある事象に関する「甲」の意見と「乙」の意見を見比べて、どちらが妥当か判断するのはなく、一方の意見だけ見ても判断することになりがちです。また、表に出てくる情報だけでなく、敢えて報道しない情報もあるのです、さらに厄介です。

新型コロナウイルス関連報道が流れ

るようになって一年が経過しました。これまでの報道で、間違っていたものは少なくありません。また、ウイルス関連分野に限らず、過大報道も多いように感じます。

子どもたちにとって、これからの時代を生き抜くために、過度な情報に振り回されない態度を養成することは必須です。今もウイルス感染予防対策は重要事項ですが、日々溢れる情報に惑わされることなく、自分にとってどのようなことが必要なのかを見極め、意識して生活に取り入れていかなければなりません。いつかは私たちの地域にも入ってくるかも知れませんが、そうであっても、広まらないうような手立てを普段から心掛けておくことが求められます。

加えて、珠洲のような田舎では、根拠のないうわさ話が面白く、他人は「なぜ、こんな話をまことしやかに伝えるのだろうか」と笑うことがあります。現代のような情報化社会であっても、人伝えのうわさ話はなくならないものだなあと思います。



- ・毎週火曜は清潔チェック 1/12, 19, 26日
新型コロナウイルスやインフルエンザ感染予防対策を引き続きお願い致します。
- ・今年度の本校卒業式は、3/18の予定です。
- ・毎回お手数をおかけしますが、アンケート調査が今月は数件予定していますので、ご面倒でもどうぞ協力ください。
- ・寒くなりますので、おはよう挨拶運動は、温かい服装でお願いします。

薬物乱用防止教室

十二月三日(木)

学校薬剤師の榎田様を講師にお招きし、薬物について学習しました。心身の状態に大きな影響を与える薬とはどのような物か、服用することでのどのような状態になるのかなど教えて頂きました。また、薬をすすめられた時の断り方もロールプレイで行ってみました。薬はお菓子と似ているということも画像で確認することができ、見分けがつかないことに驚きでした。五年生も六年生も集中してお話を聞いていました。

《児童の感想》

・今日のお話を聞いて、薬は正しく使おうと思いました。覚せい剤や大麻、コカイン、マジックマッシュルーム、MDMAなどたくさん種類があることを知りました。シンナーは学校の倉庫とか身近にある物が使っている間違えるだけで、犯罪になってしまおうとはびっくりしました。名前を変えて売る、お菓子みたいに加工する、そんな技術が違うことに使えるようになってほしいです。

・薬物は、一度使うと依存になってやめられなくなるのがわかりました。体がとけてボロボロになる薬があることを知りました。乱用は絶対ダメだと分かりました。また、誘われたり進められたりしたら「いやです」ときっぱり断ろうと思いました。

・薬物にはいろんな種類があると分かりました。一回使うだけでやめられなくなり死んでしまうこともあります。薬物から身を守るきまりは、行かない・見ない・触らない・聞かないです。今日教えてもらったことに気をつけたいです。

・薬物にはお菓子のようなのがあると思ったので、気をつけたいと思いました。また、いろんな誘われ方があったので、気をつけようと思いました。



風力発電所・大野製炭見学

五年生

五年生は、総合的な学習の時間に「珠洲市の里山」をテーマに学習を進めています。地球環境をより望ましいものにしていくために身近な地域の環境を守る取組や工夫について調べたり、聞き取りをしたりしています。七日に風力発電所、九日に大野製炭へ見学に行ってきました。自分たちで調べたいことをもとに、お話を聞いたたり、実際に見たりすることで、より興味・関心が高まりました。



風力発電見学

大野製炭見学



休み時間に火災避難訓練

十二月十一日(金)

突然鳴った非常ベル。子どもたちには予告なし、その上休み時間だったので、放送を聞いて、自分で判断して逃げました。真剣に訓練に参加し、スムーズに避難することができました。子どもたちからは、「少しおしゃべりをしてしまった」「教室以外の場所でもよく放送を聞くことが大切だと思った」などの反省がありました。また、「下級生と一緒にいたら、誘導してあげようと思った」という上級生の声もありました。素晴らしいことです。

十月に行われた防災学習会でも、防災アドバイザーの林先生から、避難訓練が子どもたちにとって充実したものとなるようにすることが大切だとのこと頂きました。一人一人にどんな時でも、安全に逃げられる力を付けさせたいと思います。

フラワーアレンジメント体験

十二月八日(火)

町内で生花店を営まれている横山様を講師にお招きしました。フラワーアレンジメント体験は、ほとんどの子が初めてで、上手くできるか不安だったようです。でも、実際にやってみると思いの外楽しく、上手にできたと大満足。飾る場所を考えて作っている子、贈る相手を決めて作っている子。一人一人の思いが詰まった作品となりました。

また、教えていただいたことを生かし、六年生が縦割り班ごとでアレンジメントをして、玄関に飾ってくれました。



すてきですね。



縦割り班ごとの作品(6年生)

読書感想文入賞(11月)
おめでとうございます

- 1年 米田壮助さん (知事賞) 代
- 「おさがりは すてき」
- 3年 宮田芽衣香さん (優良賞)
- 「自分の力を信じて」
- 5年 高前田咲稀さん (優秀賞) 代
- 「流れ星キャンプ」を読んで
- 6年 道下ひな乃さん (知事賞) 代
- 「夢のカタチ」

※代は県代表として、全国のコングールに出品されています。